

事業報告書
(自 令和3年10月1日 至 令和4年9月30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 光燐会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中区枇杷島3丁目28-23

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 平成 令和 19年3月6日

- (4) 設立登記年月日 昭和 平成 令和 19年3月9日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	中村 敬	フレンズクリニック 管理者
理 事	竹内 靖	
同	河井 誠	
同	串田 臣男	
同	三浦 唯一	フレンズデンタルクリニック 管理者
同	木俣 顕啓	名古屋栄 VIVIAGE クリニック 管理者
監 事	小林 明博	
同	奥村 文章	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	フレンズデンタル クリニック	名古屋市西区枇杷島三丁目28番 23号1階	一般病床 0床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
診療所	フレンズクリニッ ク	名古屋市西区枇杷島三丁目28番 23号エスティクラシカル302 号室	一般病床 0床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
診療所	名古屋栄 VIVIAGE ク リニック		一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 床] [介護保険 床]

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

該当なし

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年11月30日 定時社員総会
 令和4年3月11日 臨時社員総会
 " 第1号議案 診療所開設の件
 " 第2号議案 理事の選任の件
 " 第3号議案 定款一部変更の件
 令和4年6月6日 臨時社員総会
 管理者変更の件

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

令和4年5月2日 名古屋栄 VIVIAGE クリニック開設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容
該当なし

(9) その他
該当なし

様式 3 - 2

法人名 医療法人 光煌会
所在地 愛知県名古屋市中区枇杷島三丁目28-23

※医療法人整理番号 01786

貸 借 対 照 表
(令和 4年 9月 30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	244,548	I 流 動 負 債	51,937
II 固 定 資 産	47,230	II 固 定 負 債	187,585
1 有 形 固 定 資 産	34,515	(うち医療機関債)	
2 無 形 固 定 資 産	168	負 債 合 計	239,522
3 そ の 他 の 資 産	12,547	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)		科 目	金 額
		I 基 金	12,700
		II 積 立 金	39,556
		(うち代替基金)	
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	52,256
資 産 合 計	291,778	負 債 ・ 純 資 産 合 計	291,778

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-2

法人名 医療法人 光燿会

※医療法人整理番号 01786

所在地 愛知県名古屋市西区枇杷島三丁目28-23

損 益 計 算 書

(自 令和 3年 10月 1日 至 令和 4年 9月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	523,353
2 事業費用	468,938
本来業務事業利益	54,415
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	8,508
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	8,508
事業利益	62,923
II 事業外収益	13,369
III 事業外費用	2,169
経常利益	74,123
IV 特別利益	7,074
V 特別損失	0
税引前当期純利益	81,197
法人税等	9,512
当期純利益	71,685

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式2

法人名 医療法人 光煌会

所在地 愛知県名古屋市区枇杷島三丁目28-23

※医療法人整理番号 01786

財 産 目 録

(令和 4年 9月 30日現在)

1. 資 産 額	291,778 千円
2. 負 債 額	239,522 千円
3. 純 資 産 額	52,256 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	244,548
B 固 定 資 産	47,230
C 資 産 合 計 (A + B)	291,778
D 負 債 合 計	239,522
E 純 資 産 (C - D)	52,256

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(<input type="checkbox"/> 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 <input type="checkbox"/> 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 光徳会
所在地 愛知県名古屋市中区北区三丁目28-23

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	中村 敬	医師	当法人の理事長、 資金の貸付	資金の貸付	3,256	貸付金	19,913

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

返済方法については、令和8年9月30日を返済期限とし、毎月404,000円を返済している。(金利1%・年利)

01786

監 事 監 査 報 告 書

医療法人光煌会

理事長 中村 敬 殿

私（注1）は、医療法人光煌会の令和4会計年度（令和3年10月1日から令和4年9月1日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年11月30日

医療法人光煌会

監事 小林 明博

監事 奥村 文章

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。